

研究の概要

2025年 6月 1日

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報などを研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記のお問い合わせ先にご連絡ください。

研究課題名：	ART 周期における LH 上昇症例の採卵時期に関する後方視的検討
代表研究者 (所属・氏名)：	IVF なんばクリニック (医局部門・門上大祐)
研究の目的：	採卵周期において LH 上昇を認めた症例について、HCG 投与/採卵のタイミングにより ART 転帰に差異が生じるかを後方視的に検討する。
研究の方法 (使用する試料/情報等)	利用する情報 電子カルテおよび体外受精管理システム、各種検査管理システムに記載のある過去の診療記録、検査データを利用する。採卵時期の選択（即時 HCG 投与による翌日採卵 vs. 通常通り夜間に HCG 投与による翌々日採卵）に応じて 2 群に分類し、卵子回収率、成熟率、採卵キャンセル率を比較する。
研究対象者	2021 年 1 月から 2025 年 4 月までに IVF なんばクリニックにて ART を実施し、ART 周期の卵胞モニター診察時に血中 LH が 15 mIU/mL 以上であった方。
個人情報の取り扱い：	利用する情報から氏名や住所等の患者さまを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会・専門誌等で発表を予定していますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)：	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
お問い合わせ先	電話：IVF なんばクリニック 06-6978-8824（代表） 医局部門・門上大祐